



FUCHU CITY

# 議会だより

No. 97

発行／府中市議会議長 令和2年8月1日発行 編集・広報広聴特別委員会  
TEL(0847)43-7171・FAX(0847)45-3212 ホームページ <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

府中市議会情報誌  
第97号



— 登録有形文化財「恋しき」を市が取得 —



— with コロナ 待ちに待った学校再開 —



## 6月議会

## 令和2年度府中市一般会計補正予算等を可決!

6月定例議会は、6月8日から6月23日まで16日間開き、議案20件、報告6件、意見書1件を審議、議決しました。

### 主 な 議 案

- ・ 令和2年度府中市一般会計補正予算(第4号)について (歳入歳出それぞれ7億4,470万9千円を追加し、総額271億730万5千円とする) 原案可決
- ・ 第5次総合計画について (総合的なまちづくりの指針として10年間を計画期間とする) 原案可決
- ・ 過疎地域自立促進計画の変更について (「恋しき」取得及び修繕事業を加える) 原案可決
- ・ 府中市老人集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例について (中須町東老人集会所を中須東町町内会に譲渡する) 原案可決

### 議員提出意見書案

- ・ 2021年度予算編成にあたって地方税財政の充実強化を求める意見書の提出について 原案可決

## 5月臨時議会

5月臨時会は、5月15日に開きました。

### 主 な 議 案

- ・ 令和2年度府中市一般会計補正予算(第2号)について (国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を受け、特別定額給付金39億687万7千円を含む歳入歳出それぞれ40億1,759万6千円を追加し、総額262億9,759万6千円とする) 原案可決



# 一般質問

Q & A

6月11日、12日 13人の議員が  
市政を問う！



創生会  
ほんたに ひろゆき  
本谷 宏行

## 新たなコロナ対策

**Q** 個人や事業者へのコロナ対策について、今後、新たな支援策をどのように考えているのか。

**A** 国や県の制度をベースにしながらスピード感を持ち、またタイムリーに市独自の支援策を打ち出していくということを考えている。例えば新規プロジェクト展開支援事業、ワーケーション（ワークとバケーションを合わせた造語）環境整備事業、市民生活総合アプリ開発事業なども打ち出していく予定。



創生会  
ふくだ つとむ  
福田 勉

## 芦田川・防災対策

**Q** 芦田川の土砂堆積、樹木の伐採、撤去について現状と今後の計画について問う。

**A** 国交省により防災・減災・国土強靱化のための3カ年緊急対策として河川内の樹木伐採及び河道掘削を重点的に実施している。樹木伐採は父石町や出口川合流部付近、また中須大橋から上流へ実施し、土砂撤去は中須町、用土町の堆積の著しい箇所を実施している。今後も国交省が流下能力等調査を実施して工事を行う。



創生会  
もりかわ しのぶ  
森川 稔

## 緊急時、市民への情報伝達

**Q** デジタル防災無線が整備・増強されたが、大雨等で聞こえない場合など、補完する伝達手段について問う。



創生会  
まるやま しげあき  
丸山 茂美

## 土砂災害警戒区域

**Q** ハザードマップだけでは、警戒区域の周知徹底は難しいと思う。住民の危機意識向上について問う。

**A** ハザードマップの見方等を住民の方に周知していきたい。更に、避難行動につなげるための避難訓練などの防災訓練や危険箇所を確実に認識するための防災散歩等、地域の自主防災活動を積極的に実施していただくよう支援を継続していく。



創生会  
かのう たかひこ  
加納 孝彦

## コロナとの共生（学び）

**Q** 市内の学びの場において統一の取り組みはあるのか。

**A** 「感染予防対策」として、座席間隔を広げたり、広い教室に変更したりするなど、3密の回避を徹底している。次に「心のケア」として、感染へのおそれ、勉強の遅れや進路についての悩み等の心理的なストレスを抱える児童生徒に對して、きめ細かな対応を行っている。これらに加え「学びの保障」として、ICT教育機器を効果的に活用して子どもに寄り添いながら取り組んでいく。



創生会  
たなべ みのる  
田邊 稔

## 「恋しき」の活用

**Q** 観光客をひきつけるため何をポイントにして「恋しき」をプロモートするのか問う。

**A** 「恋しき」は明治・大正・昭和を通じて当時の好みを取り入れた増改築がなされている。また室内にも回り階段等が施されており建築デザイン的にも見るべきものがある。ほかの地域にない「恋しき」らしい特徴を浮き彫りにさせるため、様々なエピソードや物語性を持たせて情報発信したい。将来的にはドラマや映画等のロケ地の誘致活動にも取り組んでいきたいと考える。



日本共産党  
まさみち まさき  
榑崎 征途

## 国保税における 府中市独自の「均等割」是正

**Q** 小野市長は国に対して国保税の均等割の減免や財政対策を要望しないのか。

**A** 広島県は令和6年度に県内統一保険料を目指して準備をしている。したがって府中市独自の税軽減制度創設はその趣旨からはなじまないと考える。全国知事会・全国市長会も均等割軽減制度の新設を国に対して要望しているが、市としてこれに反対するものではない。



日本共産党  
おか たかゆき  
岡田 隆行

## 新型コロナウイルス感染第2波に 備えたPCR検査の拡充

**Q** 広大病院や呉共済病院などでは、独自にPCR検査を実施し感染者の把握と早期治療に努めている。検査の拡充が必要と考える。府中市としての取り組みを問う。

**A** 広島県はPCR検査を現在の4倍にすることも検討している。府中市には保健所が設置されておらず検査はできないが、検体採取の機会を増やして欲しいという市の方針は県と変わらないので、共通の認識で取り組んでまいりたい。





公明党  
かしま ひろのぶ  
加島 広宣

## 新型コロナウイルス対策

**Q** 県外に進学をしている府中市出身の学生に対し、県外学生応援ふるさと便として府中産の食品等を提供するなどの取り組みを行ってはどうか。市内農業従事者及び事業者の支援にもつながると考えられる。何よりも今だからこそ支援を行うべきだと思うがどうか。

**A** コロナ禍で苦慮している学生に市内の特産を送ることは、市内の愛着を感じていただくことでもあると考える。インターネットでの販売を含め地元産品の提供を検討したい。



公明党  
おおもと かのり  
大本 千香子

## 新型コロナウイルス感染症対策

**Q** 現在、緊急事態宣言は解除されたが、第2波・第3波に備えるため、予防習慣の徹底、市民へのわかりやすい情報提供、PCR検査等の体制、予防資器材の確保、クラスター発生対応の訓練等、今後の対策について伺う。

**A** 介護・医療施設、学校、庁舎等における対応マニュアルを策定し迅速な対応を目指す。非接触型体温計や消毒液、防護服等の資器材の確保も現在発注をかけているが、入荷には一定の時間がかかるものもある。



市民クラブ  
みず た  
水田 豊

## 地方独立行政法人府中市病院機構

**Q** 厚労省が示した公立病院の再編統合問題は、現時点でどうなっているか。また地域医療連携法人の設置が、北市民病院に不利に働くことはないか。

**A** 病院の再編統合はコロナ対応もあり、今年9月までの期限は撤回され、あらたな期限は示されていない。全国各地の再編統合撤回の声を市としても届けていきたい。地域医療連携法人の設立は、2病院の提携大学病院が違うことも十分認識し、医療を守るため必要な議論は責任をもって進めていく。



市民クラブ  
しばうち のりあき  
芝内 則明

## 小・中・義務教育学校のプール

**Q** 市内の3つの学園には、新設したプールがある。今後、拠点プールとする考えがあるか伺う。

**A** プール設置数の削減については、計画はない。今後については、様々に検討する余地はあるかと考えるが、現段階においては現状の実施が適切と認識している。



市民クラブ  
どい もとし  
土井 基司

## 新型コロナウイルス対策と事業見直し

**Q** この度の補正予算では約1億7000万円の財政調整基金を取り崩し、今後多大な出費が予想される。第2波などの不安から経済のV字回復は難しく税収は相当落ち込む。大型事業は一部凍結などの見直しが急務と考える。検討状況を伺う。

**A** イベント中止などで不用になった予算は約4500万円。今後とも精査を続ける。大型事業の一部にはコロナに関連してずれこむものもあるが、事業計画などを具体的に見直してはいない。

## 委員会での審議

### 総務文教委員会

・過疎地域自立促進計画の変更について（原案可決）

**Q** 「恋しき」取得及び修繕について、事業のスキル、取得目的、スケジュール、活用方法、財源等を聞きたい。

**A** 「恋しき」の主屋（しゅおく）は築後、約150

年、離れも約100年が経過し、近年老朽化が激しく随所に修繕が必要な状態で、今後適切な維持管理を民間で続けることが困難な状況であり、市において「恋しき」を取得し、後世に残していくための長寿命化を図り、観光振興や地域振興の観点から活用したい。今後、設置管理条例の制

定や施設管理のための予算措置など、今年度中に運営開始に向けた手続きを行いたい。長期での活用方法は、活用検討委員会を新たに設置し考える。事業費2億1250万円に対し、財源は全額、過疎対策事業債を充当する。

**Q** 約9000万円の寄附の具体的な目的や趣旨を問う。

**A** 市内2社から寄附のお話をいただいている。今年度府中市の観光やまちづくりのための地域貢献という趣旨であり、決して交換条件ということではない。「恋しき」などの観光振興に使っていきたいと考える。

### 予算特別委員会 総務文教分科会

・令和2年度府中市一般会計補正予算について

**Q** GIGA（ギガ）スクール（※）構想で、緊急時にオンラインによる家庭学習が確保できるとの説明だが、実際に光回線網が未接続、あるいはスマホなどの携帯の電波が入らないという地域もある。そういった地域は、どのように学習を保障していくのか、方針を問う。

※GIGAスクール…義務教育を受ける児童生徒のために、一人一台の学習用PCと高速ネットワーク環境などを整備する構想

**A** 全国的にも解決できていない課題であり、今後必須の教育環境という共通認識から、必ず解決策が見い出されるものと捉えている。教育

### 厚生委員会

・府中市老人集会所設置及び管理条例の一部改正について（原案可決）

**Q** 中須町東老人集会所の譲渡に伴う補助対象事業はどの事業となるのか。また、この譲渡にかかる事業費用を伺う。

**A** この譲渡に伴う補助対象事業については府中市地域集会所整備事業補助金制度の「改築事業」と「地域コミュニティ活動推進事業」が対象となる。改築事業は、施設の長寿命化の取り組みや、バリアフリー化など、利便性が向上する取り組みを対象としている。補助限度額は、400万円。また、地域コミュニティ活動推進事業は、譲渡後、地域の拠点としてより一層の活用をしていくための運営費や活動に要する費用を対象とする。補助限度額は、10万円。補助率は10分の10となる。



**Q** この補助金制度の中で、10分の10の補助となっている事業は、令和6年度までとなっており、令和7年度以降は2分の1の補助となるが、令和6年度を目安として全体を整理していこうとしているのか。

**A** この施設の考え方の中には、譲渡だけではなく、新設や民有施設等の活用など色々な方法がある。今後、人口減少が想定される中、長期にわたって地域の方と一緒に施設の在り方をどうすべきか考えていきたい。指摘いただいた令和6年度までの補助については、なるべく早く検討いただくことを促す意味で令和6年度までとした。

## 予算特別委員会 厚生分科会

・令和2年度府中市一般会計補正予算について

**Q** 戸籍住民基本台帳費の電算プログラム変更業務委託料の変更内容を伺う。

**A** 行政での情報通信技術の活用推進を図り、事務の効率化、住民の利便性の向上を目的とするデジタル手続き法が、令和元年5月31日に成立しており、これを受けて、国外転出後も個人認証の基盤として利用できるよう、戸籍の附票の、全国ネットワークシステムを構築していくことが国において決定された。今後5年間で改修作業や検証作業等を行い、運用開始は令和6年度からの予定となっている。戸籍の附票については、

住所の変遷を記録するため、住民基本台帳システム上の住所履歴と連動しているため、両システムの改修が必要となっている。

この改修により、国外に滞在する日本国民の本人確認が国の機関等で可能となり、マイナンバーカードの発行や電子証明書の更新が可能となる。また、住所履歴の保存期間が150年となり、動産や不動産の売買時に、居住関係の証明が容易になる。さらに婚姻届など、戸籍の届け出の際の戸籍添付が不要になる。また、年金や児童扶養手当の手続き等、戸籍の添付が必要な社会保障分野での申請手続きの簡素化も進められていく予定。改修の内容については、住民基本台帳システムのソフトウェアのバージョンアップ費用となる。

## 建設委員会

予算特別委員会 建設分科会

・令和2年度府中市一般会計補正予算について

**Q** 荒谷封鎖地法面復旧事業因とモルタル吹付け工法の詳細を伺う。

**A** 崩落の原因は、法面に吹き付けているモルタルの経年劣化、採石場時代に安定勾配で岩盤を削っていないために急勾配になっていることと、岩盤の緩みが原因ではないかと考えている。

モルタル吹き付け工法については、まず、崩落部分の周辺に残っている不安定土石を撤去して法面を整形した後、金網をアンカーピンで張り付けし、吹き付けるモルタルに強度を持たすため、樹脂系の繊維補強材を混ぜ込んで、モルタルを8センチの厚さまで岩盤に吹き付ける工法である。特徴として、ひび割れ抑制、モルタル塊の剥離抑制、耐久性の向上も考えられる。

**Q** プレミアム付きキャッシュレス化推進事業について、事業概要と以前行ったプレミアム付き商品券などの対応は検討されているのか。

**A** 事業概要は、新型コロナウイルス感染症により、特に影響を受けている飲食業、宿泊業、サービス業、交通事業者など幅広い業種を対象に、迅速に消費喚起を促すことを目的として実施するものである。QRコード決済サービス「ペイペイ」を利用して決済した場合に消費者に一定割合のポイントを還元するもので、ポイント還元率は20%、還元されるポイントの上限は、1

決済あたり10000円分で、期間中最大50000円分のポイントが付与され、実施期間は8月1日から8月31日までの1ヶ月間で調整している。プレミアム付き商品券の検討については、この事業と同様の性格を持つていると考えている。今後さらなる消費喚起策の検討にあたってはプレミアム付き商品券を含め幅広く検討したいと考えている。

## 討論議案

議案60号「第5次府中市総合計画」について

反対

日本共産党 岡田 隆行  
「人を呼び込む」ことも大切だが、それ以上に現在府中市に暮らしている市民の多くが、住みやすさをどれだけ実感できているかが重要と考える。また市民の消費動向や観光志向など調査が十分になされず「消費呼び込む魅力の創出」を掲げているが根拠が弱い。見直しが必要と考える。

賛成

公明党 大本千香子  
3点の理由で賛成。①社会変容のスピードが加速し、現在の4次計画では対応できなくなりつつある。②府中市の強みを最大限生かし「選ばれる府中市」を目指す攻めの計画である。③多様な世代・立場の方の重なる意見交換、ワークショップ等積み重ねた市民共同での計画策定をしてきたこと。

議案61号「過疎地域自立促進計画の変更」について

反対

日本共産党 岡田 隆行  
これまで旧料亭旅館「恋しき」活用においては民営で進められてきた。しかし、その

破綻の原因も明らかにされない中で府中市が取得に動くことは到底市民の納得が得られるものではない。さらに具体的な活用方法や見直しも不透明。文化財としての価値においても冷静に判断すべきである。

賛成

創生会 丸山 茂美  
この議案は、過疎地域自立促進計画により、「恋しき」取得及び修繕を行う事業である。(株)恋しきは6月末で解散するため国の登録有形文化財の管理、施設活用はできなくなる。府中市が取得し、観光や地域振興に活用することが理想である。それにより地域の賑わい、市の発展を期待し、賛成とする。

反対

市民クラブ 土井 基司  
過疎計画に「恋しき」の時代の取得を追加する議案である。国登録文化財「恋しき」建物群の保存と(株)恋しき支援は別に考えるべきで、市は今までも大きく支援してきた。時価での取得は実質的な追加支援であり、他の文化財への投資に比べて巨額で、市民の理解を得られないため反対する。

賛成

公明党 大本千香子  
3点の理由で賛成①「恋し

き」は国登録の文化財であり、中心市街地に立地し市民にとっても守るべき重要な「宝」であること。②民間での保存活動は限界。③過疎債を全額適用でき関連市内企業からの寄附も予定されている。財源・取得時期も正に今であり、先送りは更なる経費がかかる。

議案66号「令和2年度府中市一般会計補正予算(第4号)」について

原案賛成

創生会 田邊 稔  
府中市は観光ビジョンを新たに策定して「稼ぐ観光」を目指している。「恋しき」は観光のランドマークであり、購入により国の登録文化財としての価値を観光に生かすことができる。また、コロナ禍で苦しむなかで市内2企業から9000万円を寄附していただける今議会を逃すことはできない。

原案・修正案反対

市民クラブ 芝内 則明  
「恋しき」を公開するには、建築基準法や消防法に準じた改修・修繕に莫大な追加予算がかかる。購入については一時凍結をして具体的活用を決定した後、またコロナ感染症対策の医療的方向性が明らかになった後に判断すべきであるという観点から反対する。



原案賛成

公明党 加島 広宣

府中市独自支援としてのコロナウイルス対策費を早急に追加され、また急傾斜地崩落対策費、観光施設対策事業費や小中学校へのICT教育環境整備費など、いずれも緊急性が明らかであり、全てにおいて、府中市のために必要な予算と考え、賛成する。

修正案賛成

日本共産党 岡田 隆行

「恋しき」購入に用いる「過疎債」といえども返済を要する国からの借金。さらに「恋しき」活用においては、修繕費、維持管理費が増え、今後の一般会計を圧迫することにもつながる。現在コロナ禍で経済も市民生活も疲弊。さらに第2波への備えも必要な時期、不要不急の支出はすべきではない。

修正案賛成

市民クラブ 土井 基司

「恋しき」取得等事業費を0円に減額する修正案に賛成。株恋しきの清算に伴って、出資金2000万円が3／4割しか返ってこないのに、事業によるプラス収入として挙げ、負担を少なく見せる不誠実な資料を作成するなど、市民への説明責任を果たしていないため、計画の再検討を求める。

6月議会での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

| 議員名 |                                         | 栗田 澄子 | 芝内 則明 | 福田 勉 | 森川 稔 | 広瀬 和彦 | 安友 正章 | 岡田 隆行 | 榑崎 征途 | 土井 基司 | 水田 豊 | 加納 孝彦 | 山口 康治 | 本谷 宏行 | 三藤 毅 | 加島 広宣 | 大本千香子 | 田邊 稔 | 橘高 尚裕 | 加藤 吉秀 | 丸山 茂美 |
|-----|-----------------------------------------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 議案名 |                                         |       |       |      |      |       |       |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |      |       |       |       |
| 事 件 | 第5次府中市総合計画について                          | -     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ×     | ×     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |
| 事 件 | 過疎地域自立促進計画の変更について                       | -     | ×     | ○    | ○    | ○     | ○     | ×     | ×     | ×     | ×    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |
| 予 算 | 令和2年度府中市一般会計補正予算（第4号）について（修正案）          | -     | ×     | ×    | ×    | ×     | ×     | ○     | ○     | ○     | ○    | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×     | ×    | ×     | ×     | ×     |
| 予 算 | 令和2年度府中市一般会計補正予算（第4号）について               | -     | ×     | ○    | ○    | ○     | ○     | ×     | ×     | ×     | ×    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |
| 意見書 | 2021年度予算編成にあたって地方税財政の充実強化を求める意見書の提出について | -     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |

(－議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥…本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

令和元年度政務活動費の報告

各会派に政務活動費として議員一人当たり、年間12万円が交付されます。

| 会派    | 人数  | 支給額        | 使用額                         | 使用内容          |                  | 効果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|-----|------------|-----------------------------|---------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 創生会   | 13名 | 1,560,000円 | 1,481,252円<br>(返還金78,748円)  | 研究研修費         | 63,900円          | ・県庁にて不登校・いじめ・児童虐待の現状と課題、上下水道の広域化の状況について研修を受けた。上下水道の広域化については、各自治体間の調整をどうするのが課題であると感じた。<br>・流山市高齢者住み替え支援相談事業について学んだ。府中市においても、高度成長期にできた住宅団地は、高齢化が進む状況にあり、住宅ストックの有効活用事業として参考になった。<br>・荒川区では、荒川区民総幸福度（GAH）の取り組みについてと新公会計制度について学んだ。荒川システムとして、職員の働く目的が明確に示され、意識統一が図られているところが素晴らしいと感じた。<br>・江津市の「風の国」では、市の赤字経営の観光施設を民間移譲された現状について学んだ。<br>・邑智郡邑南町では、日本一の子育て村構想、公共施設等総合管理計画について学んだ。府中市の医療体制の確立が子育てへの影響が大きいと改めて実感した。<br>・会派としての議会報告を中心に市民への情報発信を目的とし創生会通信を全4回発行した。                                  |
|       |     |            |                             | 調査旅費          | 932,786円         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|       |     |            |                             | 広報費           | 484,566円         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 市民クラブ | 3名  | 360,000円   | 360,160円<br>(会派活動費160円)     | 調査旅費          | 233,100円         | ・加古川市に、病院統合と地方独立行政法人のその後について、病院経営の参考とするため赴いた。東近江市に、自治体合併と病院再編について、病院経営の参考とするため赴いた。羽島市に、一般ごみの処理に関わる積替え施設について、ごみ処理運搬方法の参考とするために赴いた。海陽町に、阿佐海岸鉄道DMV導入について、公共交通の参考とするために赴いた。室戸市に、「むろと廃校水族館」の運営について、観光・公共施設の再利用方法の参考とするために赴いた。視察での成果を活かし、観光事業や地域医療・病院経営など一般質問と政策提言を行った。<br>・鵜飼町集会所と上下商工会館で市政報告会を開催した。                                                                                                                                                                                          |
|       |     |            |                             | 広報費           | 121,660円         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|       |     |            |                             | 広聴費<br>その他の経費 | 3,600円<br>1,800円 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 公明党   | 2名  | 240,000円   | 188,173円<br>(返還金51,827円)    | 調査旅費          | 156,845円         | ・広島県庁にて不登校・いじめ・児童虐待・上下水道の広域化についての研修会を行いました。現状の報告を受け、今後の課題などを確認いたしました。<br>・千葉県流山市では市内の空き家問題について伺いました。府中市においても空き家が増え続けている。住宅の有効活用への取り組みを積極的に取り組むべきと感じました。<br>・荒川区では、新公会計制度での公共施設更新計画が策定されていて非常に良いシステムであると感じました。<br>・島根県江津市では公共施設マネジメントとして民間への譲渡についてヒントを得ることが出来ました。<br>・邑智郡邑南町では過剰な住民サービスは財源破綻につながる。そのため市民総がかりで公共施設の管理を行っていくことへの理解を伝えられていた。何事にも市民への理解と相互協力が必要である。<br>・日本教育新聞を購入し、新たな時代に対応する学校運営や教育実践などが参考になり、質疑に役立てました。<br>・2019年度版の府中市地図データを購入し、最新の時空空間情報システムを整備しました。                      |
|       |     |            |                             | 資料購入費         | 31,328円          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 日本共産党 | 2名  | 240,000円   | 530,290円<br>(会派活動費290,290円) | 調査旅費          | 116,040円         | ①議員としての資質向上を目指す活動の推進<br>・視察した臼杵市においては、仕事さがしにも市が大いに力を発揮しているのに感心した。いくら住みやすい環境でも雇用がなければなかなか移住は進まない。ハローワークからの情報を毎日入手。HPで知らせておられた。<br>・豊後高田市では、子育てのまちづくりについて学んだ。工夫の1つ目は、小さな子どもさんのいる方がだれでも気軽に利用できる室内公園のような「花っこルーム」をはじめ、病児・病後児保育事業、大型遊具の整った「中央公園」、最新の情報システムが導入されている「市立図書館」など、子育てしやすい環境がきちんと整っていることにある。また、小中学校の給食費、高校卒業までの医療費の無料化を実施していることも魅力的である。<br>②議会の動き、会派の活動を広く市民に伝えていく取り組みの推進<br>・この1年間、各定例議会の内容を分かりやすくまとめて広く知らせていく取り組みを進めてきた。その中で、多くの市民の皆様から市政に対するご意見や会派に対するご要望を聴かせていただくことができたのが宝ものと言える。 |
|       |     |            |                             | 資料購入費         | 3,800円           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|       |     |            |                             | 広報費           | 410,450円         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

○詳細は府中市ホームページにも掲載しています。

5月臨時会で新三役が決まりました



新議長就任あいさつ

梶 田 澄 子

一昨年の災害、今回の新型コロナウイルス感染症問題など、突発的に起きる問題に緊急かつ適切な対応が求められます。市民の皆様には拡大防止にご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。また、感染リスクと隣り合わせで働いておられる方々に重ねて感謝申し上げます。今後の対策を含め、身を引き締めて事に当たりたいと存じます。

議会運営におきましては、議会の役割を十分に認識し議員の権能を駆使して、公明公正に努めてまいります。また、議会改革を進めるなかで議会のさらなる可視化を図り、市民の皆様の負託に応え得る議会を目指していきたいと考えています。市民の皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



新副議長就任あいさつ

三 藤 毅

このたび、副議長に選任され、責任の重大さを痛感しているところでございます。もとより浅学非才の身ではございますが、さらなる議会改革の推進と議会の活性化のため、また、市政発展のために微力を尽くす覚悟でございます。どうか今後とも、市民の皆さまのさらなるご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新監査委員就任あいさつ

橘 高 尚 裕

監査委員就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。自治体における監査は、財務監査、行政監査、決算審査、財務援助団体等監査、各種要求監査等多岐にわたっており、会計監査の仕組みも変わりつつあります。皆様の負託に応えるため、職務を全うできるよう全力を尽くしてまいり所存でございます。ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

5月臨時会で委員会構成が新しくなりました。

◎委員長      ○副委員長

常任委員会委員名簿

|             | 創生会      |         |         |         |         | 市民クラブ    | 公明党      | 日本共産党   |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|---------|
| 総務文教委員会（7名） | ◎加 納 孝 彦 | ○福 田 勉  | 丸 山 茂 美 | 三 藤 毅   | 安 友 正 章 | 土 井 基 司  |          | 岡 田 隆 行 |
| 厚生委員会（7名）   | ○広 瀬 和 彦 | 梶 田 澄 子 | 田 邊 稔   | 森 川 稔   |         | 水 田 豊    | ◎大 本 千香子 | 檜 崎 征 途 |
| 建設委員会（6名）   | ◎加 藤 吉 秀 | 橘 高 尚 裕 | 本 谷 宏 行 | 山 口 康 治 |         | ○芝 内 則 明 | 加 島 広 宣  |         |

議会運営委員会委員名簿

|             | 創生会    |         |         | 市民クラブ    | 公明党     | 日本共産党   |
|-------------|--------|---------|---------|----------|---------|---------|
| 議会運営委員会（7名） | ◎田 邊 稔 | 丸 山 茂 美 | 本 谷 宏 行 | ○土 井 基 司 | 大 本 千香子 | 岡 田 隆 行 |
|             | 森 川 稔  |         |         |          |         |         |

会派代表者

|       |         |
|-------|---------|
| 創生会   | 丸 山 茂 美 |
| 市民クラブ | 水 田 豊   |
| 公明党   | 大 本 千香子 |
| 日本共産党 | 檜 崎 征 途 |

特別委員会委員名簿

|                  | 創生会     |         |         | 市民クラブ    | 公明党      | 日本共産党    |
|------------------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|
| 広報広聴特別委員会（8名）    | ○森 川 稔  | 田 邊 稔   | 三 藤 毅   | 芝 内 則 明  | 加 島 広 宣  | ◎岡 田 隆 行 |
|                  | 広 瀬 和 彦 | 福 田 勉   |         |          |          |          |
| 賑わいづくり特別委員会（10名） | 加 藤 吉 秀 | 田 邊 稔   | 山 口 康 治 | ◎土 井 基 司 | ○加 島 広 宣 | 檜 崎 征 途  |
|                  | 加 納 孝 彦 | 広 瀬 和 彦 | 福 田 勉   | 芝 内 則 明  |          |          |

編集後記

もうすぐ立秋。暦の上では秋を迎えます。2年前から府中市議会に特別委員会を設け取り組んだ議会改革も一定の見通しを持つことができました。任期4年の後半に差し掛かった府中市議会においては、その改革方針に沿って、市民の皆さんにさらに信頼していただける市議会を目指しこれからも邁進してまいります。

年4回発行しておりますこの議会だよりもさらに読みやすい工夫を取り入れ、市民の皆さんに心待ちにしていただけの紙面にすべく、8人の委員で力を合わせて取り組んでまいります。どうぞ、屈託のないご意見ご感想をお寄せください。

（岡田）

議会の動き（4～6月）

- 4月8日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 4月15日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 4月15日 ICT推進検討委員会（タブレット更新）
- 4月15日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 4月27日 ICT推進検討委員会（タブレット更新）
- 5月8日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 5月15日 5月臨時会
- 5月26日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月2日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月8日～6月23日 6月定例会
- 6月16日 総務文教委員会（議案の審査）
- 6月17日 厚生委員会（議案の審査）
- 6月18日 建設分科会（議案の審査）
- 6月19日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月19日 建設分科会（議案の審査）
- 6月23日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月23日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 6月25日 厚生委員会（所管事務調査）

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。  
TEL(0847)43-7171  
FAX(0847)45-3212

